

2026年2月10日
株式会社リミックスポイント

【Non-FIT 再エネ発電所開発プロジェクト続報】 2024年度開発計画41件を完了、 第41号機が運転開始

株式会社リミックスポイント（証券コード：3825、本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：高橋 由彦、以下「当社」）は、2024年度に計画していた Non-FIT 低圧太陽光発電所41件すべての開発を完了し、このうち第41号機となる龍ヶ崎羽原町発電所が2026年2月3日より運転を開始したことをお知らせいたします。



当社は2024年7月より、Non-FIT 低圧太陽光発電所の自社開発プロジェクトを開始し、2026年3月末までに全100件（総容量：約10MW）の開発を進めています。これら発電所の想定年間発電量は合計約10,000,000kWhで、約2,556世帯分の年間消費電力量※1に相当します。発電された電力は、当社の電力小売サービス「リミックスでんき」をご契約のお客さま向けに環境価値の高い電源として供給していきます。

このたび、完成した龍ヶ崎羽原町発電所は、2024年度計画分41件の最終案件として位置付けられており、本発電所の運転開始をもって当該年度の開発計画を達成しました。現在、残りの発電所開発についても計画どおり進行しており、2025年度に開発着手を予定している59件の発電所については、案件ごとに順次、開発完了および連系を進めています。2026年夏頃には100件全ての開発完了を見込んでおり、同年秋頃までに連系を完了のうえ、運転開始を予定しています。

※1 環境省「令和5年度家庭部門のCO2排出実態統計調査 資料編（確報値）」図1-72 地方別世帯当たり年間電気消費量（固有単位）の全国値を基に算出。

■龍ヶ崎羽原町発電所について

所在地：茨城県龍ヶ崎市（東京電力エリア）

システム容量：99.76kW

年間想定発電量：約 95,164kWh

年間想定二酸化炭素削減量：48,724 kg-CO₂

※5,536本のスギの木が1年間に吸収する二酸化炭素量と同等※2

**■開発計画の進捗について（2025年度内で合計59件の契約を想定）**

エリア	契約件数	着工件数	完工済	うち運転開始
東京電力エリア	54	25	17	(6)
中部電力エリア	5	4	1	(1)
東北電力エリア	—	—	—	—
合計	59	29	18	(7)

■リミックスポイントについて

リミックスポイントは、社会と環境へ新しいスタンダードの提供を目指し、脱炭素社会の実現に取り組む東証スタンダード上場企業です。主力とする電力小売業をはじめ、補助金・省エネコンサルティング、蓄電池などの多角的な事業を展開。カーボンニュートラルの実現に向けて、エネルギー活用全般に幅広く取り組んでいます。さらに、2024年からは円に代わる資産としてビットコインを中心とした暗号資産の備蓄を開始し、現在は国内有数のビットコイン保有企業としても注目されています。リミックスポイントグループでは、エネルギー分野と暗号資産分野の知見を活かし、「エネルギー×デジタルアセット」の両軸から、持続可能な社会の実現に貢献するサービス・事業を展開してまいります。

これからのリミックスポイントグループの取り組みにご期待ください。

公式サイト：<https://www.remixpoint.co.jp/>

X（旧 Twitter）：https://x.com/remixpoint_x

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社リミックスポイント
広報窓口

mail：communication@remixpoint.co.jp

※2 林野庁ホームページを基に算出。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/ondanka/20141113_topics2_2.html